

# ♡ご支援ありがとうございます!♡ ～これまでのご報告

(開館準備期～2017年3月現在)

- 開館日数: 61日
- 来館者数: 489名
- 利用登録者数: 105名
- 開架図書冊数: 3192冊

## ♡ご支援いただいた作家の皆様♡

和歌山静子様、伊勢英子様、柳田邦男様、赤羽じゅんこ様、手島悠介様、村上豊様、田島征彦様、伊藤理津子様、おつまみお様、櫻井紀邦様

## 寄付者一覧

Telacoya921保護者の皆様、岸田統子様、オクムラヤスコ様、オクムラキョウコ様、桐ヶ谷寛様、鈴木直美様、大日向佳子様、加藤浩典様、中田弘良様、日吉節子様、高島一絵様、正法院友繁照快様、小友修様、祖田雅男様、神奈川3 ランティネットワーク勝野様、柿本秀二様、中邑真輔様、Conaya、雲雀や、Cocina、PRIME BRUNCH、ポコパン、酒井太郎様、有川美紀子様、かなボラとうボラ応援隊の皆様、Mama Labo Party 出店者の皆様、募金箱へ寄付いただいた皆様、本を寄贈いただいた皆様、本棚木材等を寄付いただいた皆様

\* special thanks \*

伊万里市民図書館、高知子どもの図書館、木助、THE FIVE BEANS、オートバンク、キリガヤ、じゃこめてい出版、UPS、Sammy、Kamimachi

※この他、としょかんオープンまでの本の整備作業、本棚づくり、備品や資材の無償提供、本の寄贈など、大変多くのご支援、ご協力を賜りました。厚く御礼申し上げます。(ご支援いただいた方でお名前掲載のない方は、大変申し訳ありませんが、ご一報いただければ幸いです)

みなさまから寄せられた寄付金総額 273,061円

## イベント報告

|                        |         |
|------------------------|---------|
| Mama Labo Party (8回開催) | 99,085円 |
| 朝の古本市 (10回開催)          | 10,530円 |
| オープンイベント               | 61,195円 |
| バザー                    | 43,112円 |
| 夏まつり・冬まつり              | 61,268円 |

## 運営状況報告

|                         |          |
|-------------------------|----------|
| 施設管理運営費 (水道光熱費・備品消耗品費等) | 295,609円 |
| 図書購入費                   | 50,000円  |
| 催事活動費 (イベント準備費等)        | 94,061円  |
| 広告宣伝・外注費                | 35,130円  |

## 運営について

こどもとしょかんは、私設図書館です。図書館維持管理費、図書購入費、その他の運営に関わるすべての経費は、趣旨に賛同してくださる皆様の寄付金、及びイベント収入で支えられています。ご支援、ご協力をお願いします。

※ニュースレター等でご支援いただいたみなさまをご紹介させていただきます。お名前掲載が不要な方はお知らせください。

年間応援金: 一口3000円～

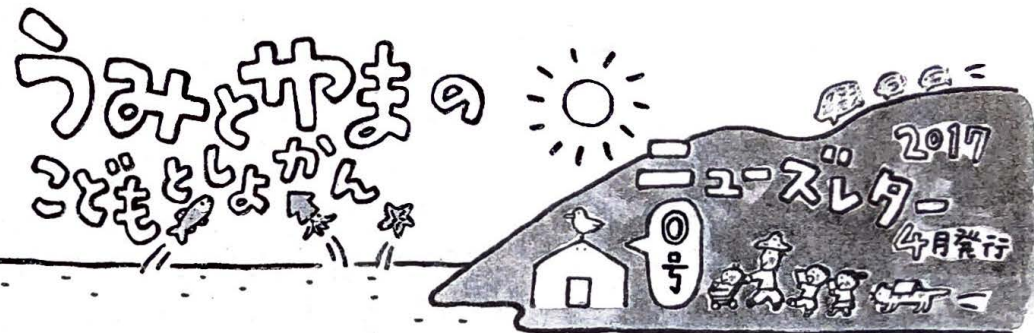
振込先: 横浜銀行 逗子支店 普通 6118683  
口座名義: 一般社団法人うみとやまのこどもとしょかん 代表理事 中尾薫

## 発行・連絡先

うみとやまのこどもとしょかん

〒240-0116  
神奈川県三浦郡葉山町下山口 1938  
TEL 080-5880-9213  
E-mail umiyama.cl@gmail.com  
Facebook うみとやまのこどもとしょかんで検索

デザイン: イトーリツコ



私が「こどもとしょかん」を作ろうと思ったわけ

私の父の故郷、佐賀県武雄市。人口5万人ほどの町に民間委託の立派な図書館が出来たと聞いて、帰省の際に寄、てみた。館内に入るとカフェのような佇まい、そしてコーヒーの香り。おしゃれな感じは伝わってきたが、それ以上に図書館として読めるものはなく、入り口だけで帰ろうとした。すると伊万里 市役所へ寄りかかっている従姉妹が図書館を見たいなら、隣の伊万里の図書館を見るべきよと勧めた。車を走らせ隣の伊万里市民図書館へと急ぐ。開館ギリギリに飛び込むことが出来た。

館内に入った途端、目の前には広い子どもコーナー。体育館のような高い天井。その中に一本の大きな木が目に飛び込んできた。この木を中心に子どもコーナーは広がっていた。「子どもの声が反響してうるさくないですか?」という愚問をした私は「静かに読みたい子や大人はこちらで読むのですよ」と館内を案内してくれた。子どものことが大切に考えられている図書館に心と驚嘆に包まれてしまった。蔵書の方の案内で、市民の方の想いが詰められている図書館だということがいふところから伝わってくる。蔵書の方が図書館を心から愛している。市民の方々が図書館を心から大切にしている。誰のための図書館なのかが明白だった。

湧き出る感動を待たず帰山に帰り、考えた。「子どものための」という部分に特化して考えたら、何が出来ないだろうか?そこで、子どものための図書館を調べていくと、NPO法人「高知子どもの図書館」の存在を知る。そこで、すぐに連絡を取ると館長さんが会って下さるとのこと。日帰りでは高知に飛び立つまでの苦学から今までの至る様な話を伺った。そして、この二つの図書館からたくさんのヒントを頂き、①小学生なら、自分の足で行けるところにある図書館 ②しーとと合わないけれど、ちゃんと本を大切に扱う事を教えてくれる図書館 ③地域のみんなが支えてくれる図書館、子どもに寄り添える図書館...そんな温かい図書館を作りたいと思った。手伝ってくれる素晴らしいメンバーにも恵まれ、本の国の保護者の方々とつながり、ご縁の輪が広がって、少しずつ形になって、実現するという有難い現実である。

新開地の昨今、逆行しているようにも感じられるかもしれないが、ページをめくる度に新しい世界に連れて行ってくれるたくさんの本に、子どもたちには出会ってほしい。

(一社) うみとやまのこどもとしょかん 代表理事 中尾薫



# Telacoya こどもとしょかん うみとやまのこどもとしょかん かわります

これまで一般社団法人Telacoya921のなかで活動してきました「Telacoyaこどもとしょかん」ですが、さらに活動の幅を広げるため、非営利型「一般社団法人うみとやまのこどもとしょかん」として2017年4月より別法人として新しくスタートします。活動内容はまったく変わりませんが、寄付が受けやすくなる、助成金が申請しやすくなる等、主に事務的な面でより動きやすくなります。引き続き、ご支援ご協力お願いいたします！

これまでの活動  
(2015年4月～2017年3月)

|       |                                                                                                          |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2015年 |                                                                                                          |
| 4月    | Telacoyaこどもとしょかん準備委員会発足<br>第1回【Mama Labo Party】(※2) (以降、現在まで8回開催)                                        |
| 5月    | 本の寄付募集開始<br>ボランティアによる第1回本棚作り                                                                             |
| 6月    | 葉山町環境フェスタ こどもとしょかんPRと古本市                                                                                 |
| 7・8月  | こどもとしょかん説明会及びボランティア募集開始 (町内6カ所にて)<br>夏休みこどもイベント開催                                                        |
| 9月    | ボランティア活動開始 閲覧に向け本の登録・スタンプなど整備作業                                                                          |
| 10月   | 一色地区から下山口地区へ引っ越し                                                                                         |
| 11月   | こどもとしょかんプレオープン<br>館内での閲覧開始、バザー等<br>第1回【朝の古本市】(※3) (以降、現在まで13回開催)                                         |
| 12月   | 第1回【おはなし会】(※4) (以降、定期的に開催)                                                                               |
| 2016年 |                                                                                                          |
| 1月    | 『みんなの学校』自主上映会<br>内田沙希氏をお招きして『Hokulea号のお話会』                                                               |
| 4月    | ボランティアによる第2回本棚作り<br>こどもとしょかんグランドオープン<br>図書の貸し出し開始<br>オープニングイベント (和歌山静子氏 講演会&サイン会、<br>吉田美穂子氏 造形ワークショップ 等) |
| 8月    | 【こどもとしょかん夏まつり】                                                                                           |
| 12月   | 【こどもとしょかん冬まつり】                                                                                           |
| 2017年 |                                                                                                          |
| 4月    | くうみとやまのこどもとしょかんへ名称変更                                                                                     |

※1) 書面の関係により、活動内容を一部省略しております。

※2) ママたちによる手仕事マーケット。 ※3) 毎月第一日曜日に開催。

※4) 地域で活動する読み聞かせグループによる、おはなし会。

# こどもとしょかん 掲示板 4月～7月

## 1周年ありがとう月間

2016年4月23日にグランドオープンしてからお陰様をもちまして1年たちました。  
5月はありがとう月間として、プレゼントをご用意しております。お楽しみに！

## 開館日が増えます！

4月4日から開館日と時間が下記のとおり、変更になります。

毎週火曜日 10:00～17:00

毎週木曜日 10:00～14:00



## “22” 公益財団法人伊藤忠記念財団 平成28年度子どもの本100冊助成いただきました！

### イベント

4月18日(火) 「おはなし会」 11:00～11:20

4月21日(金) 「うみとやまの Mama Labo Party vol.9」 10:00～14:00

技ありママ達のイベント。お客様も出店者もキラリ輝ける時間になりますように☆

5月16日(火) 「おはなし会」 11:00～11:20

6月4日(日) 「朝の古本市」 9:00～11:00

6月20日(火) 「おはなし会」 11:00～11:20

7月2日(日) 「朝の古本市」 9:00～11:00

8月8日(火) 「こどもとしょかん夏まつり」 9:00～13:00

夏休み、子どものためのスペシャル企画。

ワークショップ、出店、美味しいもの等あり！

毎月第一日曜日は「朝の古本市」！  
4・5・8月はお休みですが、4/2(日)・  
5/7(日)9:00～11:00は、お庭で小泉  
エコファームさんのお野菜市があります。  
おいしい無農薬野菜をどうぞ！

## 古本を募集します！

もう読まなくなった本をお譲りください。

こどもとしょかんの本は寄贈や、寄付金・イベント収入で購入したものです。

絵本や児童書は、こどもとしょかんへ。一般書、漫画、雑誌、本棚に並べられなかった

絵本や児童書などは、朝の古本市へ (新しい本を購入するために活用させていただきますことご了承ください)。

## お手伝い募集中！

本のラベル付けやブックカードのポケットづくり、お庭の土いじり、本棚づくり、としょかんのお当番 (えぶろんさん) 等々。ひとりでも多くの方にかかわっていただき、開館日を1日でも多く設け、子どもたちが本に触れる機会を増やしたいと考えています。

